

(注意)

本件は、

共有持分の売却です。

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 11 日

岡山地方裁判所第3民事部

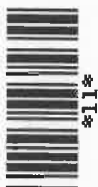
裁判所書記官 岸 野 孝 昭

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 8 月 7 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 8 月 14 日 午後 4 時 30 分まで
開札期日 場 所	令和 7 年 8 月 21 日 午前 10 時 00 分 岡山地方裁判所売却場
売却決定 期日 場 所	令和 7 年 9 月 11 日 午前 10 時 00 分 岡山地方裁判所第3民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 7 月 11 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	2,367,000 1,893,600		480,000	115,032	24,649



物 件 目 録

1 所 在 倉敷市新倉敷駅前五丁目 87 番地 2、87 番地 1

家屋 番号 87 番 2

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造瓦葺 2 階建

床 面 積 1 階 114.30 平方メートル
2 階 95.79 平方メートル

(現況)

床 面 積 1 階 約 126.30 平方メートル
2 階 95.79 平方メートル

共有者 A 持分 5 分の 1



物 件 明 細 書

令和 6 年 11 月 21 日

岡山地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 中 山 泰 成

1 不動産の表示

【物件番号 1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 1】

本件共有者 A 及び売却対象外の共有持分を有する B が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号 1】

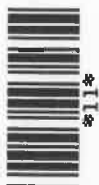
本件建物のために、その敷地（地番 87 番 1，87 番 2，87 番 3 及び 87 番 4，所有者いずれも B）につき使用借権が存する。本件建物は共有持分についての売却であり，買受人は，当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は，現況調査報告書，評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり，関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし，記載されている事実や判断も要点のみが簡潔に記載されていますので，必ず，現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。



- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tのお知らせメニューにも登載されています。



物 件 目 録

1 所 在 倉敷市新倉敷駅前五丁目87番地2、87番地1

家屋 番号 87番2

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造瓦葺2階建

床 面 積 1階 114.30平方メートル
2階 95.79平方メートル

(現況)

床 面 積 1階 約126.30平方メートル
2階 95.79平方メートル

共有者 A 持分5分の1



令和6年(ヌ)第40号
令和6年8月13日受理
令和6年10月18日提出

現況調査報告書

岡山地方裁判所

執行官 谷 隆 之

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 倉敷市新倉敷駅前五丁目 87 番地 2、87 番地 1

家屋 番号 87 番 2

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造瓦葺 2 階建

床 面 積 1 階 114.30 平方メートル
2 階 95.79 平方メートル

共有者 A 持分 5 分の 1



不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
建物	物件1
種類、構造及び 床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる (■主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☒ 床面積: 1階 約126.30平方メートル (約12平方メートル増築) 2階 95.79平方メートル (登記簿と同じ)
物件目録にない 附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:
占有者及び 占有状況	☒ 建物所有者 (共有者) 2名 ☐ その他の者 上記の者が本建物を家族とともに住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり ☐
その他の事項	
執行官保管の 仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 保管開始日 平成 年 月 日 支部 平成 年 () 第 号
敷地 (目的外土地)	「目的外土地の概況」のとおり
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

(目的外土地用〈複数1〉)

目的外土地の概況(その1) (物件1関係)		
1	所 在	岡山県倉敷市新倉敷駅前五丁目
	地 番	87番2
	地 目	☒ 宅地 ☐ 山林 ☐ 雑種地 ☐ 畑 ☐ 田 ☐
	地 積	260.85平方メートル (☒ 全部 ☐ 約 平方メートル)
	所 有 者	☒ 建物所有者(共有者B) ☐ その他の者()
	そ の 他 の 事 項	占有開始時期:平成14年12月25日
2	所 在	岡山県倉敷市新倉敷駅前五丁目
	地 番	87番1
	地 目	☒ 宅地 ☐ 山林 ☐ 雑種地 ☐ 畑 ☐ 田 ☐
	地 積	18.84平方メートル (☒ 全部 ☐ 約 平方メートル)
	所 有 者	☒ 建物所有者(共有者B) ☐ その他の者()
	そ の 他 の 事 項	占有開始時期:平成14年12月25日、所有権移転は平成17年8月18日
3	所 在	岡山県倉敷市新倉敷駅前五丁目
	地 番	87番3
	地 目	☒ 宅地 ☐ 山林 ☐ 雑種地 ☐ 畑 ☐ 田 ☐
	地 積	48.77平方メートル (☒ 全部 ☐ 約 平方メートル)
	所 有 者	☒ 建物所有者(共有者B) ☐ その他の者()
	そ の 他 の 事 項	占有開始時期:平成14年12月25日
4	所 在	岡山県倉敷市新倉敷駅前五丁目
	地 番	87番4
	地 目	☒ 宅地 ☐ 山林 ☐ 雑種地 ☐ 畑 ☐ 田 ☐
	地 積	33.18平方メートル (☒ 全部 ☐ 約 平方メートル)
	所 有 者	☒ 建物所有者(共有者B) ☐ その他の者()
	そ の 他 の 事 項	占有開始時期:平成14年12月25日

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ D (債務者兼建物共有者の配偶者)	1 本件建物は私の配偶者 A と父 B の共有です。本件建物には現在私と A と子ども 3 人と両親の合計 7 人で住んでいます。 なお、1 階は主に両親が、2 階は主に私たち夫婦と子どもが住んでおり、2 世帯住宅になります。 2 本件建物の敷地である目的外土地 1 ないし 4 (以下、「本件敷地」という。) のうち、目的外土地 1 及び 3 は亡祖母 C の所有でした。現在は B の所有です。 3 本件敷地及び本件建物について、A B 間で金銭のやりとりはないと思います。 また、本件敷地及び本件建物を第三者に賃貸・占有等させている事実はありません。 なお、平成 14 年 12 月 25 日に本件建物を新築してから本件敷地を利用しています。 4 本件建物には雨漏り等不具合はありません。 5 本件敷地について隣地所有者と境界等の争いはありません。 6 本件建物内でペットは飼っていません。
■ B (建物共有者兼敷地所有者)	1 本件建物は私と A の共有です。本件建物には現在私と配偶者と A 夫婦とその子ども 3 人の合計 7 人で住んでいます。 なお、1 階は私たち夫婦が、2 階は A 夫婦とその子どもが住んでおり、2 世帯住宅になります。 2 本件敷地のうち目的外土地 1 及び 3 は母 C の所有でしたが、平成 21 年 8 月 23 日に亡くなっており、私が相続しています。 なお、平成 14 年 12 月 25 日に本件建物を新築してから本件敷地を利用しています。 3 A とは本件建物及び本件敷地に関し、金銭のやり取りはありません。 4 本件建物 1 階にサンルームを増築しています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

執行官の意見

- 1 本件建物の外観及び目的外土地の状況は、写真1及び2のとおりである。
- 2 本件建物内の状況は、写真3ないし23のとおりである。
- 3 本件建物は、関係人の陳述のとおり、A及びBがその家族ともに2世帯住宅として使用している。
なお、本件建物の敷地については、関係人の陳述のとおり、目的外土地1ないし4が一体画地として利用されている現況である（土地建物関係図参照）。
- 4 その他、本件建物は関係人の陳述に沿った状況がうかがえ、その他第三者の占有はうかがえない。
- 5 間取り
別紙建物間取図のとおり
- 6 接面道路
目的外土地1ないし3の各西側が市道（爪崎西1丁目線）に接している（土地建物位置関係図参照）。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年 8月14日 (水) 14:25-15:00	岡山地方法務局倉敷支局	公図閲覧、地積測量図、建物図面、登記事項要約書交付申請
6年 8月21日 (水) 8:40-9:15	物件所在地	物件確認、形状調査、写真撮影 Dより聴取
6年 8月23日 (金) 11:00-11:10	当庁執行官室(電話)	Dより聴取 立入調査期日通知
6年 9月 4日 (水) 12:40-12:45	当庁執行官室(電話)	Dより聴取 都合により立入調査期日変更申請あり 立入調査期日通知
6年 9月25日 (水) 10:25-11:40	物件所在地	評価人同行、立入調査、占有調査、形状調査、写真撮影 B及びDより聴取
6年10月 4日 (金) 11:45-12:10	岡山地方法務局倉敷支局	登記事項要約書、登記全部事項証明書交付申請
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日

目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日

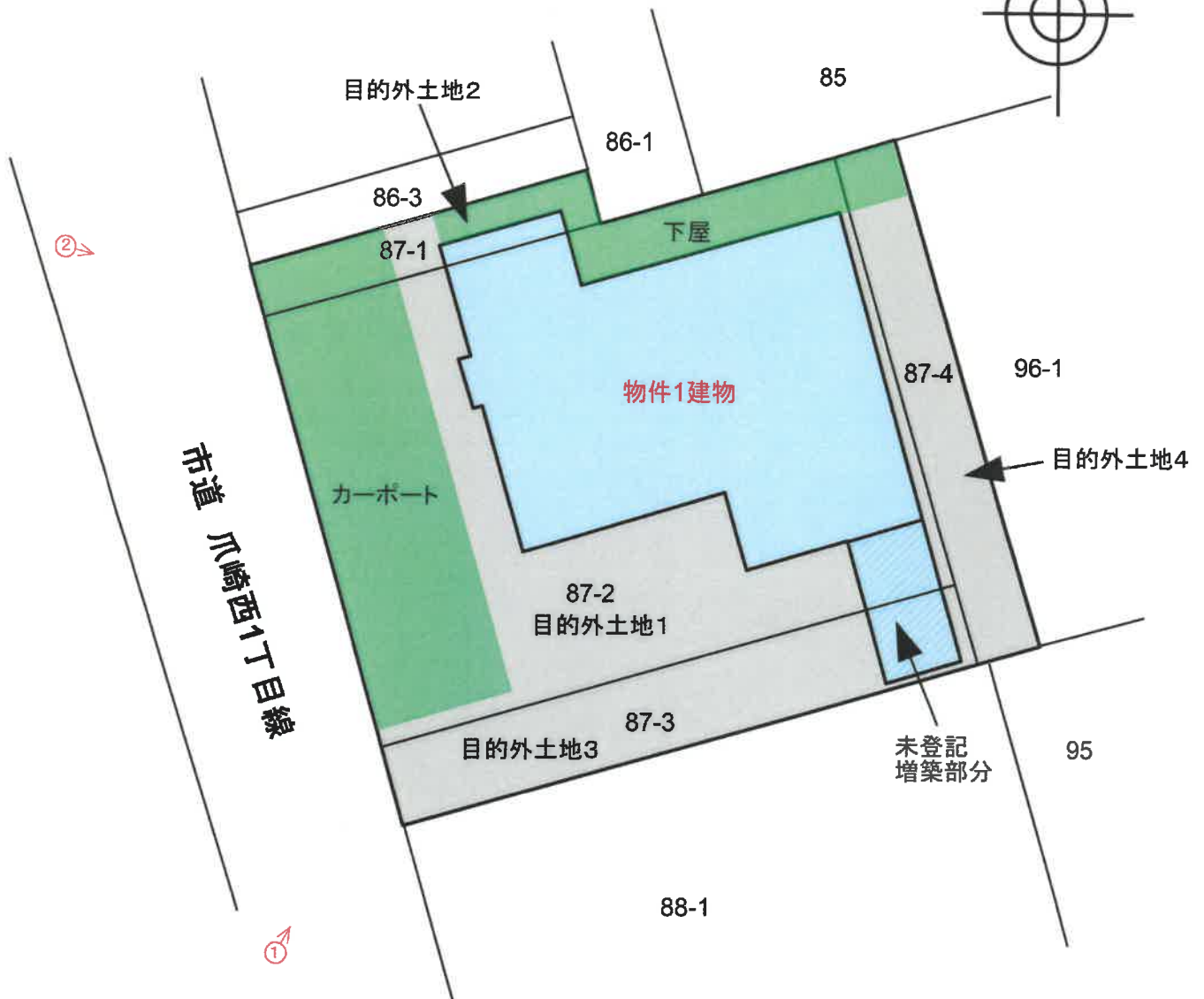
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日

休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

土地建物位置関係図 (概略)

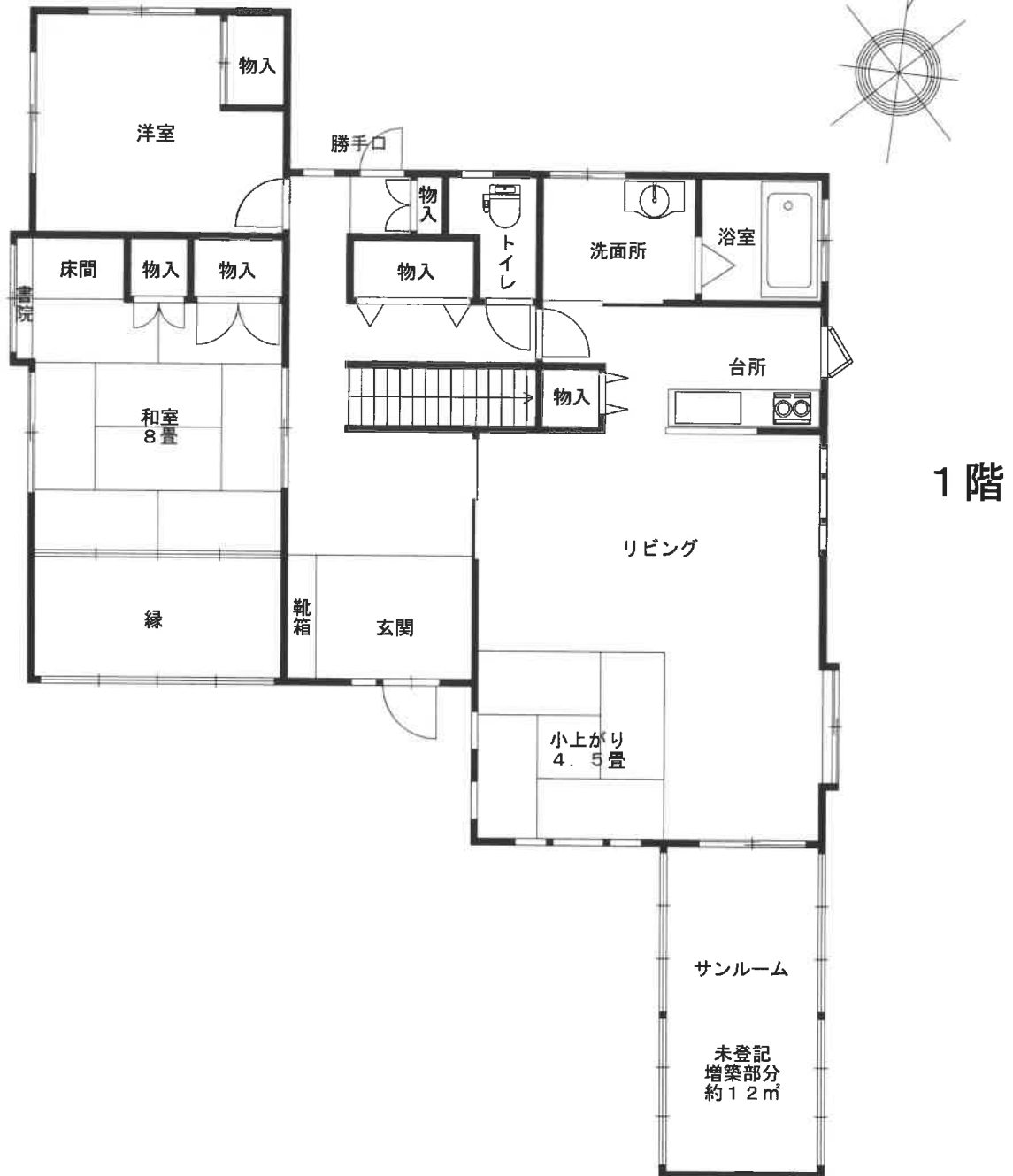


※本図に示す土地建物の範囲及び位置関係は概略であり、正確な測量等によるものではないことに留意して下さい。

↑ 印は写真撮影位置
○ 方向写真番号

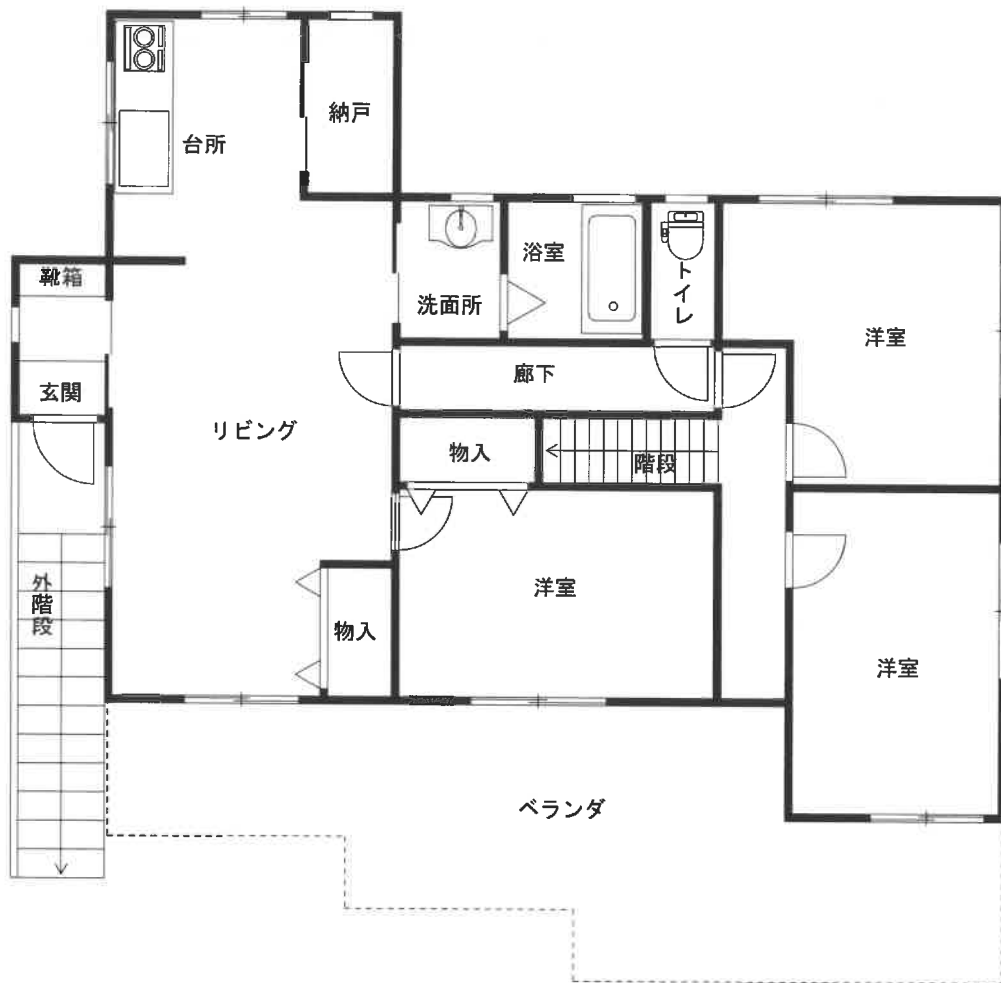
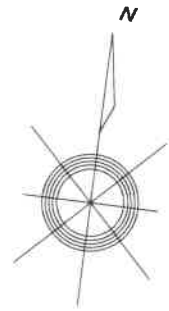
建物間取図

物件 1



建物間取図

物件 1



2 階

写真1

カーポート 物件1建物 目的外土地

市道



写真2

下屋 カーポート 物件1建物 目的外土地

市道



写真3 1階玄関



写真4 1階トイレ



写真5 1階洗面所



写真6 1階浴室



写真7 1階台所



写真8 1階リビング

小上がり4.5畳



写真9 1階勝手口



写真10 1階洋室



写真11 1階和室8畳



写真12 1階縁



写真1 3 1階サンルーム



写真1 4 2階玄関



写真1 5 2階トイレ



写真16 2階洗面所



写真17 2階浴室



写真18 2階台所



写真19 2階納戸



写真20 2階リビング



写真21 2階北東側洋室



写真 2 2 2 階南東側洋室



写真 2 3 2 階ベランダ



評 第 1414 号
令和6年 (又) 第 40 号
令和6年9月25日 現地調査
令和6年10月18日 評 価

岡山地方裁判所 第三民事部 御中

評 価 書

評価人 藤川 亮

第1 評価額

項目	物件番号	種類	評価額
—	1	建物	金 2,367,000 円

上記の建物の価格は、土地利用権等価格を建物自体の価格に加算した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、原則として買受希望者が事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件状況の変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件番号	種類	所在等	登記	現況
1	建物	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	倉敷市新倉敷駅前五丁目87番地2、 87番地1 87番2 居宅 軽量鉄骨造瓦葺2階建 1階： 114.30 m ² 2階： 95.79 m ² 延 210.09 m ²	1階に約12m ² の増築がある。 その他は、概ね同左。
物件番号	特 記 事 項			
目的外 土地	倉敷市新倉敷駅前五丁目87番2、87番1、87番3、87番4の目的外土地が一体画地として、 物件1建物の敷地となっている。			
1	持分5分の1が評価の対象である。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (目的外土地)

位 置・交 通	J R 山陽本線 新倉敷 駅 の 南西 方直線約 550 m (「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	新倉敷駅の南側の区画整理された住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しな い一般的な規制)	都市計画区分 : 市街化区域 用 途 地 域 : 第2種住居地域 建 ぺ い 率 : 60 % 容 積 率 : 200 % 防 火 規 制 : 建基法第22条区域 その他の規制 : 新倉敷駅南地区計画	
画 地 条 件 (規模・形状等)	規 模 : 361.64 m ² 間 口 : 約 18.0 m 奥 行 : 約 21.0 m 形 状 : 略長方形 接面状況 : 中間画地 地 勢 : 平坦	
接 面 道 路	方 位 : 西側 幅 員 : 約6m 舗 装 : 有 種 類 : 市道(爪崎西1丁目線) 高低差 : 略等高 摘 要 : 42条1項1号道路	
土地の利用状況 及び隣地の状況等	物件番号1の建物が存する。隣地は戸建住宅、アパート、雑種地である。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : 有 ガス配管 : 有 下 水 道 : 有	※供給処理施設における「有」とは対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「無」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用出来るかどうか不明な場合をいう。
特 記 事 項	なし。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件1）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建 築 年 月 日 : 平成14年12月新築（登記上） 経 過 年 数 : 22 年 経済的残存耐用年数 : 28 年 （主体部分） 増 改 築 時 期 : 不明
仕 様	外壁 : サイディング (洋室) (和室) 天井 : クロス貼り 板張り 内壁 : クロス貼り クロス貼り 床 : フローリング 畳 その他: -
建 物 の 品 等	上品等
床面積（現況）	前記「第3目的物件」欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現 況 用 途 : 前記「第3目的物件」欄記載のとおり 間 取 : 現況調査報告書「建物間取図」のとおり
保守管理の状態	良好
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり
特 記 事 項	新築後約22年が経過しているが、外壁に汚れや傷みは見られない。 室内も丁寧に利用されており汚れや傷みは見られない。 1階にサンルームの増築がある。

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 土地

対象物件が所在する地域の標準画地価格を求め、これに評価対象地の個別格差修正及び必要に応じて建付減価補正を行い土地価格を判定した。

i 標準画地価格の査定

(標準画地の概要) (A 地域)

種 別 : 住宅地域
 街路 幅員 : 約 6.0m
 地 積 : 約 200 m²
 間口・奥行 : 約12.5m×約16m
 形 状 : 略長方形
 高 低 差 : 略等高
 接面 状況 : 中間画地
 そ の 他 : -

地域符号	公示価格等 (円/㎡) ア	時点修正 イ	標準化補正 ウ	地域格差 エ	規準価格等 (円/㎡) オ	標準画地価格 (円/㎡) カ
	87,200	$\frac{101}{100}$	$\frac{100}{106}$	$\frac{100}{102}$	81,500	81,500
A	基準地 倉敷(県)-30	公示価格等 の価格から 時点から 評価日の 推定で 変動率で ある。	公示地等 画地条件 の標準的 な補正し た。	街路条件、交 通接近条件、 環境条件、行 政的条件等の 格差を考慮の うえ査定した 。	オ：ア×イ×ウ× エ	規準価格等を参考 に周辺取引事例 等を検討のうえ 査定した。

ii 建付地等の価格

物件番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	持分割合 ウ	地積 (㎡) エ	建付減価補正率 オ	建付地等価格 (円) カ
目的外 土地	81,500	1.02	0.20	361.64	1.00	6,010,000
	A 地域	方位 1.02	持分5分の 1	登記数量	地域との適合性・敷地との適応性等を考慮のうえ査定した。	カ：ア×イ×ウ×エ×オ
		相乗積 1.02				

② 建物

当該建物の再調達原価を求め、これに耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	持分割合 イ	現況延床面積 (㎡) ウ	現価率 エ	建物価格 (円) オ
1	278,000	0.20	222.09	0.362	4,470,000
	建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した標準的な建築費に比準して求めた。	持分5分の1	現況数量	耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して査定した。	オ：ア×イ×ウ×エ

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号		建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合				土地利用権等価格 (円) エ：ア×イ×ウ
建物	土地	ア	細符号	土地利用権等	イ 面積割合	ウ ※ 権利等割合	エ：ア×イ×ウ
1	目的外		ー	使用貸借	1.000	0.060	
		6,010,000	計	ー	ー	ー	361,000

※土地利用権付建物単独評価での権利割合を査定した。

② 土地利用権等付建物価格

物件番号	建物自体の価格 (円) ア	土地利用権等価格 (円) イ	土地利用権等付建物価格 (円) ウ：ア＋イ
1	4,470,000	361,000	4,831,000

③ 積算価格の査定

物件番号	土地利用権等 付建物価格 (円) ア	占有減価 修正 イ	市場性 修正率 ウ	競売市場 修正率 エ	その他減価 オ	積算価格 (円) カ
1	4,831,000	—	0.70	0.70	1.00	2,367,000
	上記①②参照	必要なし	共有持分を考慮 のうえ査定した	不動産競売市場の 特殊性等を考慮のうえ 査定した	必要なし	カ：ア×イ×ウ ×エ×オ

Ⅱ 収益価格の試算

対象不動産は債務者らが自用しており、想定収益を用いて計算することは実現性の観点から誤解を生じる可能性もあるため、収益還元法は適用しなかった。

Ⅲ 評価額の決定

以上により求めた積算価格を妥当なものと認め採用し、本件評価額を標記のとおり決定した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格等

地域符号：A
 番号：倉敷(県)-30
 所在：倉敷市新倉敷駅前5丁目52番
 価格：87,200 円/㎡
 位置：新倉敷駅600m(道路距離)
 価格時点：令和6年7月1日
 地積：199 ㎡
 供給処理施設：水道、ガス、下水
 接面街路：南6m市道

都市計画区分 : 市街化区域
 用途 指定 等 : 2住居 (60・200)
 地域 の 概要 : 一般住宅が並ぶ中に共同住宅等も見られる区画整理区域内の住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和 6 年度)

物件番号	種類	固定資産評価額	摘要
1	建物	8,216,640 円	持分全体の評価額

※ 参考価格資料のうち地価公示価格等は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格である。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、固定資産評価額とは、その性質を異にしている。

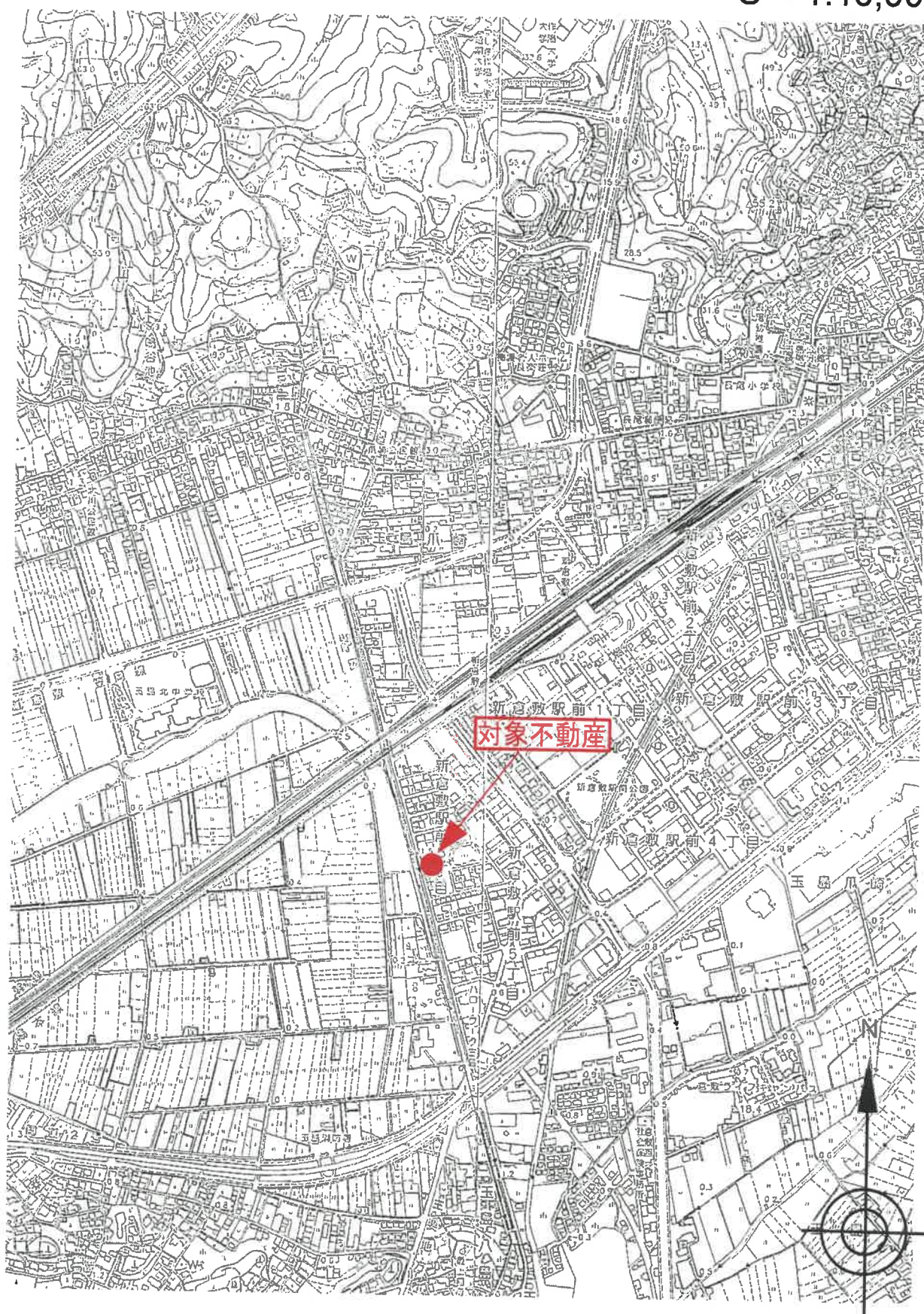
第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 土地建物位置関係図

以 上

位置図

S = 1:10,000



岡山県南広域都市計画図(倉敷)

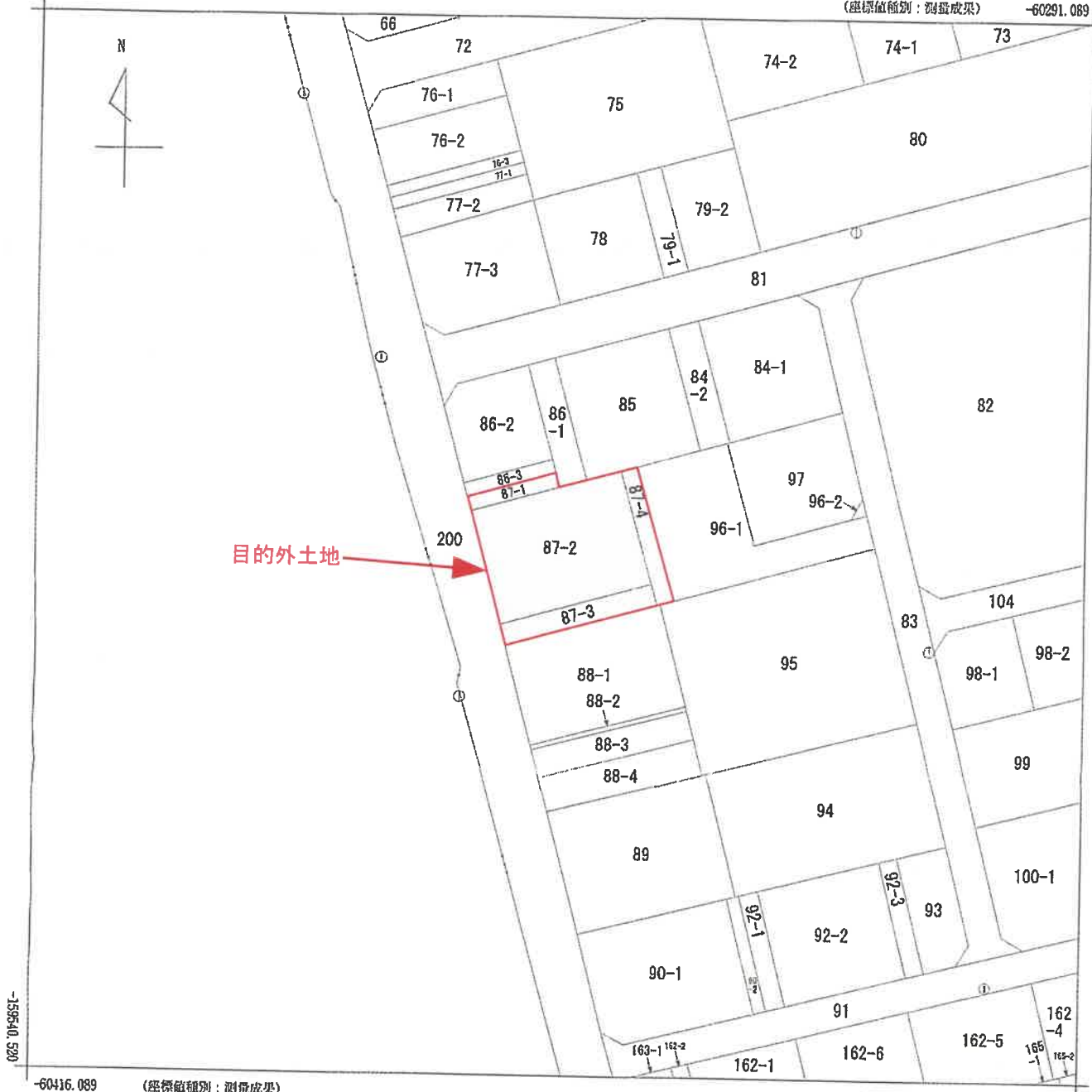
公 図 写

(座標値種別：測量成果)

-60291.089

-159414.520

1 67



A3を概ねA4に縮小コピーしたものである

地番区域見出
新倉敷駅前
5丁目

請 求 部 分	所 在	倉敷市新倉敷駅前五丁目				地 番	87番2			
出 力 縮 小 尺	1/500	精 度 区 分	甲二	座標系番号又は記号	V	分類	地図(法第14条第1項)国調法1 9-5指定		種類	土地区画整理所在図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)			補 記 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年8月16日

岡山地方法務局倉敷支局

登記官

請求番号：7-4

(1/1)

A3を概ねA4に縮小コピーしたものである

縮尺 $\frac{1}{1000}$

申請人

縮尺 $\frac{1}{250}$

製作者 土地家原調査士

(岡山県土地家屋調査士会刊紙)

請求番号: 7-5

平成15年1月9日登記

面圖
圖面
物階
建各

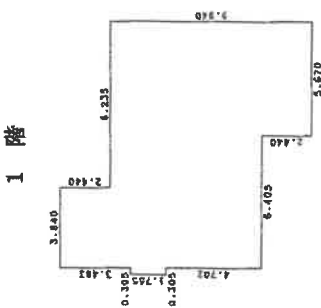
178番4
87卷2

家譜番號

倉敷市玉島東字西老子田 170番地4、178番地2、178番地3
170番地1、179番地2、179番地3

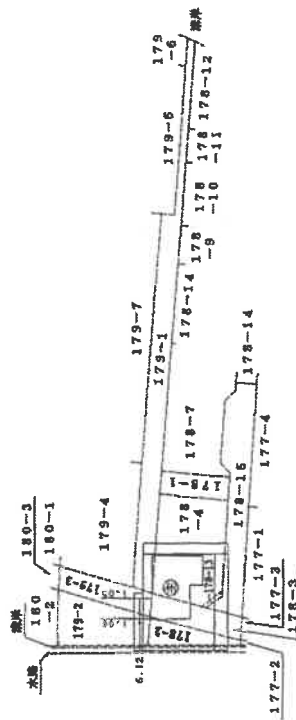
地址：长沙市第一土地区西整理办公室 街区番号30 序号19、20、21

新倉敷駅前五丁目 87巻記2. 87巻記1



1.755	x	0.305	=	0.535275
9.940	x	2.840	=	28.169600
7.506	x	2.565	=	19.237500
9.940	x	5.670	=	56.359800

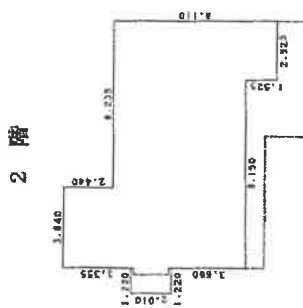
合計	114.302175
未調査	114.30 円



附 錄

2.010	x	1.220	-	2.452200
9.025	x	3.840	-	34.656000
6.585	x	5.310	-	34.966350
8.110	x	2.925	-	23.721750

合計	95.796300
決定額	95.79 円

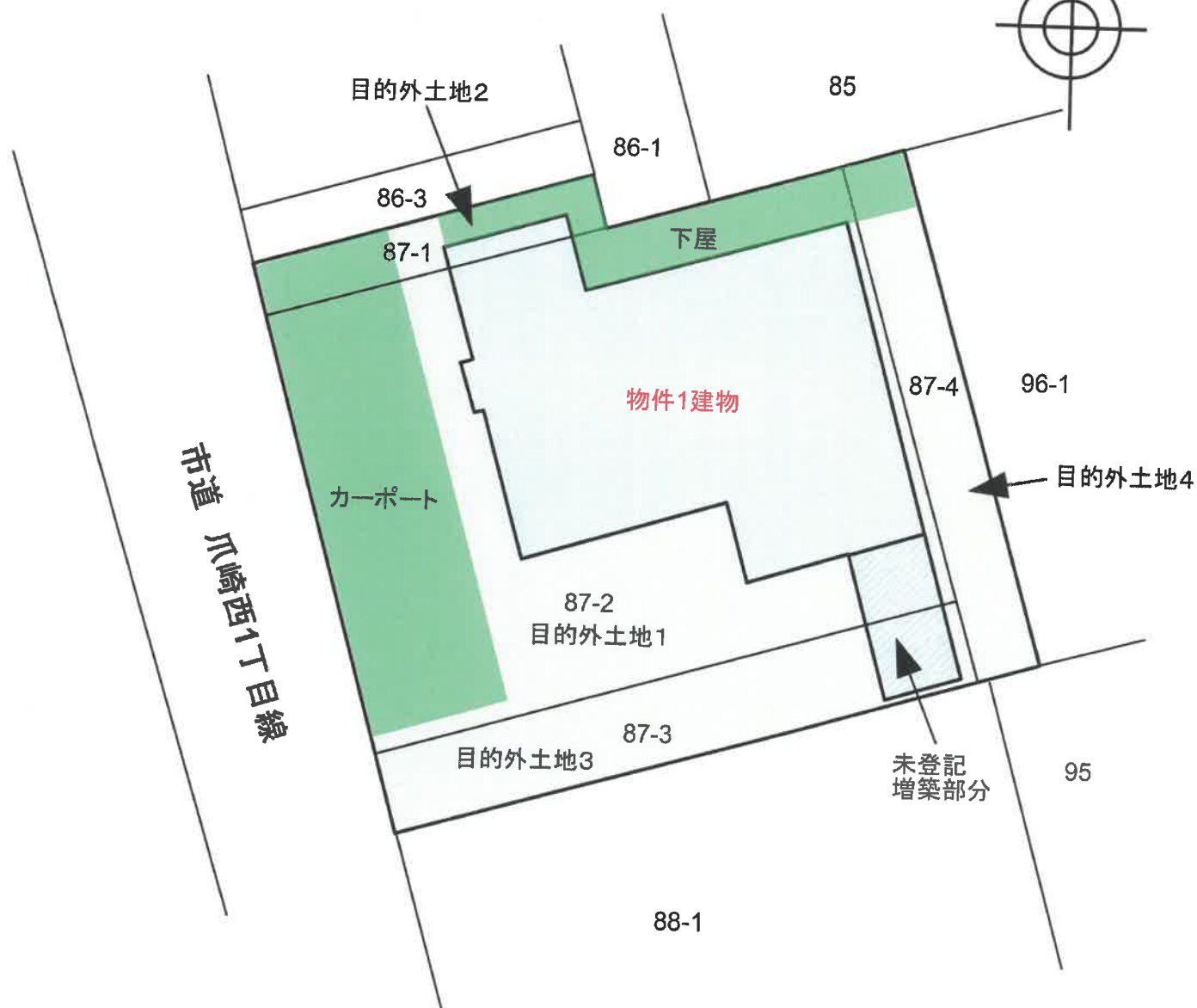
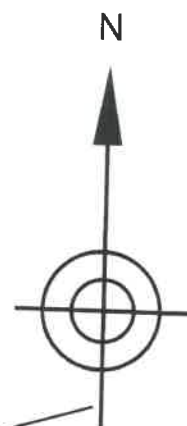


これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年8月16日 岡山地方法務局倉敷支局

故曰：『知』

土地建物位置関係図

S ≒ 1/200



※本図に示す土地建物の範囲及び位置関係は概略であり、正確な測量等によるものではないことに留意して下さい。